

電波法施行規則等の一部を改正する省令案等に対する意見募集の結果と御意見に対する考え方  
 (令和7年2月1日～同年3月3日意見募集)

提出件数 5件

No.	提出者	提出された意見	考え方	案の修正の有無
1	個人	<p>最初はモノを運んだり、災害時に撮影したり、するのでしょうか、本当に空飛ぶドローン ID を識別できるのでしょうか？</p> <p>街中にドローンを飛ばすこと自体、危険ではないでしょうか？</p> <p>操作ミスで上空から落ちて来る事故や物や建物にぶつかる可能性もあります。</p> <p>警察や国土交通も含め法整備をきちんと行いしてから慎重に行わなければいずれ上空から人を襲うような犯罪や殺戮にならないとは限りません。</p> <p>このようなロボットやドローンに AI を搭載させたら危険です。</p> <p>SF 映画でもあるようにロボットやドローンが人類の脅威になり、被害を及ぼすことは想像に足りることです。</p> <p>利用制限を設けて行うにしても、いずれ悪用されて法改正を繰り返し法を歪め緩和していくようであれば、ドローンが人類の脅威となります。</p> <p>新たに AI による規制の法律を作るべきです。</p> <p>AI の暴走を行わせないための法律です。その点は、どのようにお考えか？</p> <p>基本街の上空にドローンを飛ばすことは反対ですが、もしも、この法案を通そうとするのであれば、NEC の進めるままドローンを飛ばそうとしているのであれば関係省庁と厳密な打ち合わせを行なった上で厳格な厳しい法律を作るべきです。</p>	<p>いただいた御意見については、本意見募集の対象外です。なお、人口集中地区の上空のように、落下した場合に地上の人などに危害を及ぼすおそれが高い空域において無人航空機を飛行させる場合には、あらかじめ国土交通大臣の許可を受ける必要があります。今回制度化する 5.2GHz 帯を使用するドローンについても、その他の周波数帯を使用するドローンと同様に、当該許可の範囲内で適切に運用されるものと認識しております。</p>	無

		<p>悪用されないための細部に至るところまで抜け穴のない法律を作るべきです。</p> <p>主要都市の上空にドローンを飛ばすのは反対です。</p>		
2	個人	<p>反対。</p> <p>無許可のドローンによる迷惑・危険行為が散見されている。規制緩和するならば、妨害電波発信装置も認可する必要がある。</p>	<p>いただいた御意見については、本意見募集の対象外です。なお、今回制度化する5.2GHz帯の上空利用のうち、上空で利用される無線局は登録の対象とするものであり、免許不要や無許可で運用されるドローンに係るものではありません。</p>	無
3	個人	<p>街中の上空にドローンを飛ばすのは反対です。</p> <p>この利用許可を許してしまうと経団連の思うまま、監視社会が始まってしまいます。</p> <p>国民はそんなもの望んでいない。</p> <p>国民が望んでいるのは今の異常な政府の法的規制緩和をして法の抜け穴を大きくしていることを止めてもらいたい。</p> <p>異常な政府の行動、ロビーリストの言いなりになって企業に有利なことを進めている。</p> <p>政府役人ももっと国民目線で仕事をすべきである。</p> <p>特定の無線開設地域に指定されているが、将来は地域が拡大していこうとする動きもあるのではないかな？</p> <p>監視区域に指定されている地域の住民の賛否を問うたのか？</p> <p>キチンと国民の声を聞いてから正しく決めるべきだ。</p>	<p>いただいた御意見については、本意見募集の対象外です。なお、無線LANや既存システムの高度化等により既存システムとの共用条件に変更が生じた場合には、開設区域等を含め、技術的条件の見直しを行う可能性がございます。</p>	無
4	個人	<p>2.3GHz帯の上空有効利用は反対します。</p> <p>反対理由は警備と称してAIロボット、ドローンを用いて人間の行動監視や盗撮やストーカー行為を難なく行ってしまうこと。</p> <p>一企業が権力を握ってしまうことを恐れなくてはならない。</p> <p>監視社会といえば中国が思い浮かびますが、日本電気(NEC)さんは株式資本の構成に中国企業があると思われまます。</p>	<p>本件は5.2GHz帯無線LANの上空利用に係る意見募集であり、2.3GHz帯については本意見募集の対象外です。</p>	無

		<p>バックに中国がいるとなるとこの国日本でも中国人のように監視社会を作りたい日本人を四六時中監視して財産を奪い奴隷のように扱うのが彼ら中国共産党のやりたいことなのではないでしょうか？</p> <p>この国が中国の属国になってはいけません。</p> <p>日本は他の国と横並びで同等の関係に置かなければなりません。</p> <p>千代田区の上空もドローンが飛び交うことになり常に監視され違和感を持ちながら上空を眺めなければならない。</p> <p>ドローンが落ちて車と衝突したりするかもしれない。</p> <p>その事故で人が死ぬかもしれない。</p> <p>また、飛ばす地域と飛ばさない地域があるのも違和感がある。</p> <p>なぜ新宿区は飛ばないのだろう？</p> <p>小池知事が嫌っているのか？</p> <p>小池知事もドローンは不愉快だと思っているのなら国民も不愉快だと思うはず。</p> <p>ドローンを飛ばしてもいいと言っている自治体は霊の如く国から補助金が出ることを当てにしているのか？</p> <p>結局、利権にしがみついているもの達のロビー活動によってこの国の政治は成り立っているのか？</p> <p>AI ロボットが人間を監視することは反対である。</p> <p>人間の尊厳と AI ロボットの戦いのきっかけになってしまうこの法律案は慎重にまたは、全く取り扱わないといけないと思いませんか？</p> <p>ドローンを街中に飛ばすのは反対します。</p> <p>絶対ドローンを飛ばさないください。</p>		
5	個人	<p>NEC が提唱する 5. 2GHz 帯の上空利用は 5. 2GHz 帯が安定した映像を通信できるためとしており、警備や監視や輸送、運搬に利用ができるとしているが、謳い文句のいいことを言うておるが、本当にそうだろうか？</p> <p>NEC は中国共産党のフロント企業であり中国人を強制的に中国共産党</p>	<p>いただいた御意見については、本意見募集の対象外です。</p>	無

	<p>たちの監視の対象にしている。</p> <p>NECの顔認証技術を用いれば日本国内にドローンを法的に飛ばすことができればあらゆる国内情報を監視でき、国民を脅して強制もできる。国家権力を総務省をこの法制度、システムを遺憾なく利用できる。</p> <p>国民には憲法があり国民の生活は憲法で守られている。</p> <p>過度な監視、国民に許可なく監視されるような社会、暮らしを脅かす状態は国民は絶対許さない。</p> <p>総務省に対しても国民の怒りが当てられるだろう。</p> <p>国民の暮らしを脅かす光景が目立てば総務省にも矛先が向くであろう。</p> <p>監視社会はロボットAI化によってますます残酷な社会を作り出すだろう。</p> <p>AIロボット化を許してしまえば拍車増し、どんどんとAIロボットの脅威が人間を蝕み迫害していく。</p> <p>こんな世の中にしてはならない。</p> <p>人間の主体を守るためAIロボットの乱用はさけるべきだ。</p> <p>安心な社会生活を脅かす物を安易に取り入れるべきではない。</p> <p>人間の暮らしは不便の中にある物だから便利は人間の暮らしの衰退につながる。</p> <p>ロボットがこの世を支配するのを総務省は作ってはならない。</p>		
--	--	--	--

取りまとめの都合上、いただいたご意見は要約等の整理をしております。なお、改正案について、実質的な内容の変更をもたらさない形式的な修正を行いました。